



RI第2620地区 静岡第2分区

伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2324回例会

2013.10.1 (火) 19:00 於 ホテルサンパレー富士見



エバンストン ロータリー本部

2013-14 RI会長 ロンD.バートン ガバナー 志田洪顯
会長 竹村淳一郎 幹事 中山博司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352
例会場 ホテルサンパレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: (司会)古藤田博澄 (SL)福田儀市 儘田和義

斉唱「我等の生業」「君が代」「ロータリーの目的」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎

先日29日、修善寺大掃除に参加いただきました皆様、ご苦勞様でした。これからも事業拡大の為、引き続きご協力をお願いします。

今日から10月、衣替えの季節です。そして、旧暦10月は「神無月(かんなづき)」と呼ばれます。これは全国の神様が会議をするために出雲に集まってしまうので、日本中の神様がいなくなってしまう、ということから付けられた名称ですが、さて、会議の話題は何でしょうか。



それは、大国主神が天照大神に日本の国の支配権を譲った時、代わりに幽界の支配権の保障を得ました。そのため、物質的な物事については天照大神とその子孫である天皇家が管理しますが、精神的な物事については大国主神とその子孫たちの管轄になっているそうです。そこで、この会議では一般に全国の人間の運命について話し合い、中でも誰と誰を結婚させるか、などということはこの会議で打ち合わせすると言います。そのため出雲大社は縁結びの神様としても信仰されているそうです。

今月は職業奉仕・米山月間です。12日には職業奉仕研修セミナーに福田さん、20日には、米山記念奨学生カウンセラー研修に土屋雄三さん、李さんと参加します。よろしくお祈りします。後日、研修成果の報告もお願い致します。

幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》

- 三島西RC 10月3日(木)→10月6日(日) みはらし学園
- 10月10日(木)映画鑑賞会 市民文化会館
- 10月17日(木)→10月18日(金) 米山記念館

※次回例会および当クラブの予定

- ・10月8日の卓話はゲスト卓話者で望月澄夫さんです。
- ・10月15日の卓話は米山奨学生の李 暁歎さんです。
- ・10月22日は伊藤アシスタントガバナーが来訪されます。
- ・10月29日は特別休会です。

※その他

- ・10月結婚記念日の方、奥さんと二人で行かれるか、何組かで食事に行ってください。記念日のお祝いを差し上げますので、幹事まで連絡を下さい。
- ・本日、例会終了後理事会を開きますので、理事、役員の方残ってください。

ゲスト

- ・仲田正之さん(福田会員ゲスト)

慶事発表



- ・儘田 和義 9月 9日 会員誕生日
- ・玉置 敏 9月24日 会員誕生日
- ・木内 昭夫 10月 4日 会員誕生日

《誕生日の一言》

儘田：この10数年忘れられ続けた日ですが、今年初めて妻に祝ってもらいました。1泊2日で箱根湯の花でゴルフができました。

玉置：9月24日で69歳になりました。若いつもりでも少しづつ歳を感じてますがまだまだ頑張っていくつもりです。本日は祝って下さってありがとうございました。

RI会長テーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

木内：お祝いありがとうございました。人生設計にはなかった古希を迎えました。せつかくの健康体です。今しばらく頑張りたいと思います。よろしくをお願いします。

- ・儘田 和義 9月 4日 入会記念日
- ・儘田 和義 8月16日 結婚記念日
- ・木内 昭夫 10月 5日 結婚記念日
- ・竹村淳一郎 10月 6日 結婚記念日

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	26/31名	83.87%	27/31名	87.1%
今回	26/31名	83.87%	会員総数	32名

今回の欠席者：雨宮、飯田(鍵)、紀平、藤田、水口
前々回のMU者：土屋(源) (9/13 京都乙訓)

スマイル報告

委員 水谷隆一

- ☆長友：9/29(日) 修善寺大掃除に参加していただいたメンバーの皆様、お疲れ様でした。
- ☆田島：飯田鍵吾様、先日はお世話になりました。
- ☆石井：福田さん、親睦会 大変お世話になりありがとうございました。(本日のスマイル合計 25,000円)

委員会報告

- ◆奉仕プロジェクト委員会 委員長 福田儀市
9月29日(日)に修善寺の大掃除に参加しました。メンバーは竹村会長、長友さん、山口さんです。誰でも出来る奉仕に参加することにも意義があると思います。今後ローテーションを研究したいと思います。



卓話



武士道と江川坦庵公

仲田正之氏

初めに 外国人の驚き→武士道精神
英戦艦撃沈時 山口組の弁当 3.11地震
地下鉄のホーム隙間事件

1) 武士道の起源

平安末期の封建制度→五恩 (本領安堵・新恩給与) と奉公 (献身・戦闘参加)
恥を恐れる…怯情…死を恐れず…精神的面が強い…西洋との違い

2) 朱子学の影響

室町時代から江戸時代へかけて大義名分論
徳川家が林羅山を招く→各藩争って儒学者を招聘
・保科正之は山崎闇斎→会津武士道…八重の桜

・佐賀藩の葉隠れ

3) 江川坦庵公の武士道

初め陽明学を志す、字を九淵→平山行蔵の感化…
齊藤弥九郎と傾倒
猛烈な儉約主義、「敬慎第一・実用専務」などの生活訓
天保1年、母久子「忍」の訓戒 (30歳)
天保2年、柏木林之助乱心事件
天保3年、母の三回忌「忍」字と「忍為徳…」大書代官としての精神的転換
しかし根底には行蔵の流儀…安政1.12悲愴な出府

4) 明治後

新渡戸稲造『武士道』…各藩ごとの武士道を体系化
山県有朋→「教育勅語」「戦陣訓」…山県は長州藩…齊藤弥九郎の影響
国民皆兵により全国に浸透 一旦緩急アレバ義勇公ニ奉ジ
最後には特効
平山行蔵「剣は抜かざるが最良」

終わりに

現在に残る武士道
他人に迷惑をかけない、礼より先に「済みません」…欧米人は？
心遣いをさせて「済みません」



TDLシンデレラ城30周年

2013-14 RI会長 ロンD.バートン ガバナー 志田洪顯
会長 竹村淳一郎 幹事 中山博司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一



RI第2620地区 静岡第2分区

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2325回例会

2013.10.8(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL <055>976-6351 FAX <055>976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL <055>947-3100 FAX <055>947-0564

SAA: (SL)古藤田博澄 (司会)福田儀市 小島昭夫

斉唱「奉仕の理想」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎

先日、山口和拡さんの御尊父がお亡くなりになりました。昨夜、お通夜で、今日日本葬儀でした。心よりお悔やみ申し上げます。



今日は、二十四節季の寒露に当たります。寒露は、10月8日ごろから次の節季の霜降までの期間を言います。梅雨が冷氣によって凍りそうになることを意味します。寒露の前の節季は秋分といい、9月23日ごろから寒露までの一年で昼と夜が等しくなる日、太陽が秋分点を通過した瞬間も意味します。

秋を三つに分けて初秋、仲秋、晩秋といますが、寒露は晩秋となります。

来年四月から消費税が8%に上がりますが、私の会社の顧問会計士事務所主催で、その説明会がありました。いよいよ増税が始まるのだという実感が出てきました。

さて、国際ロータリー2013年規定審議会は、組織規程の改正がなされました。

これに伴い、伊豆中央ロータリークラブの定款・細則・内部規定の見直し改正が行われなければなりません。よって、先週のクラブ理事会におきまして、伊豆中央ロータリークラブの定款・細則・内部規定の見直し改正のための委員会を立ち上げました。委員長に土屋龍太郎君、委員に長友範充、竹村淳一郎、田島治夫、中山博司君で構成しました。これより、委員会に置いて改正審議を行い、後に、結果を皆様にお知らせするとともに、賛同を得てから、改正決定を行いたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

10月27日午前9:30から伊豆総合高校「湧郷祭・文化の部」開催の案内をいただきました。皆様ぜひ参観をお願い致します。

ゲスト

・望月澄夫(小林会員ゲスト)

慶事発表

・中山博司 10月10日 奥様誕生日
10月10日 結婚記念日

幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》

・三島RC 10月16日(水) 夜間例会 リオ
・せせらぎ三島RC 10月18日(金)夜間例会 ブケ東海
・三島西RC 10月31日(木) 特別休会

※次回以後の例会予定

・次回10月15日(火)の例会は米山奨学生の李 暁齋さんの卓話です。
・次々回10月22日(火)は、伊藤アシスタントガバナーが来訪されます。
・10月29日(火)は、特別休会ですのでお間違いなきよう、よろしくお願い致します。

※当クラブの予定

・10月12日(土)に、静岡にて「地区職業奉仕セミナー」が開催されます。竹村会長・福田奉仕プロジェクト委員長が参加致します。
・10月20日(日)に、米山記念館にて「米山記念奨学生カウンセラー研修会」が開かれます。出席者は、奨学生の李さんとカウンセラーの土屋雄三さん、会長、幹事の4名です。
・11月5日に9名の京都乙訓RCのメンバーが例会に出席されるそうです。
・京都乙訓RCの橋本幹事さんより先日我がクラブが訪問した事への礼状が届いています。
・クールビズ期間が終了しましたので10月1日よりネクタイ着用をお願いいたします。

RI会長テーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

出席報告

副委員長 萩原真琴

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	24/31名	77.4%	26/31名	83.87%
今回	26/31名	83.87%	会員総数	32名

今回の欠席者：藤田、儘田、水口、山口、山本
前々回のMU者：山本 (9/13 京都乙訓)
木内 (10/5 東京港北)

スマイル報告

委員 小島昭夫

- ☆竹村：小島さん、先日ゴルフスイングコーチありがとうございました。お陰様で、その成果がありました。次回もこのおまじないが続くようお願いします。
- ☆小林：望月さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。
- ☆福田：望月澄夫さんようこそ。卓話楽しみです。
- ☆雨宮：誠に勝手ながら早退します。
- ☆玉置：何となく。

(本日のスマイル合計 11,000円)

卓話



観光業界について

小松家八の坊
望月澄夫氏

只今ご紹介を賜りました望月でございます。平素は公私ともに大変お世話になっておりますが、この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、本日は優秀な経営者の皆様方を前に、大変、僭越とは存じますが短い時間ではありますが、皆様の耳をお煩わせいたします。文字どおりの厚顔無恥の私の無礼をどうぞご容赦下さいませ。

- 1) アベノミクスが安倍総理の名とエコノミクス（経済学）との造語であることは知られておりますが、こと経済に関しては数多の講習会や講演会で皆様には十分な知識を得られておられると思います。そこで、今回は私どもが生業とする観光旅館業界を、また、広義の観光業界の昨今について、雑駁ではありますが、つたないお話をさせていただきます。
- 2) 昭和55年の83000から平成22年49000 この数字は全国温泉旅館の件数です。ちなみに静岡県全県の旅館組合加盟数は平成5年の1900件をピークに現在は900件を切る数字ととなっております。競合相手が半数になっても市場は最盛期の半分と、特に伊豆半島の宿泊観光旅行の市場は50%以下になっているため、業界の生存競争は極めてきびしいといつて過言ではありません。
- 3) 平成2年48000円から平成22年39000円へ ちなみに昭和55年33000円 1泊観光旅行の総費用の変化は、恐ろしいほどのデフレに直面しています。

4) 加えて施設産業の最たる旅館業は資産デフレという大きな問題にも直面しました。また、初期投資に高額な借入金に依存せざるを得ない業界は、デフレ下にあつて金利低下があつても相対的に借入金は増大することになります。

5) このように観光旅館業界は極めて厳しい経営環境下にくわえてディズニーランドに象徴される都市の観光地化、日帰り湯で安易に温泉旅行小体験また異業種の参入による廉価高稼働施設のチェーン店化などがあげられます。

そこで観光全般についてお話ししたいと思います。日本の観光業はその政策的錯誤や不適格な行政指導もあり、特にバブル崩壊以降、大変厳しい状況にあります。平成5年以降、大きいところでは長崎のハウステンボス、北海道のトマム、宮崎フェニックスの経営破たんなど、枚挙にいとまがありません。また、順調であつたインバウンド（海外旅行者受入）に関しては尖閣諸島問題等で、今年持ち直し傾向にあるもののまだ、順調とは言えません。ちなみに本年は初めて年間1000万人の入国観光客が見込まれますが、まだ世界のフランス8000万人には遠く及びません。（世界で30位アジアで8位）そのような中で、唯一盛況を極めてるのがディズニーランドです。

観光業界が生き延びる方法

- 1、市場環境に応じた経営環境を造る（ネット環境整備）
- 2、お客様のニーズを絶えず探る努力
- 3、地域全体の環境整備（洞爺湖サミット 伊豆半島整備）
- 4、地域伝統文化の見直しと積み上げ
- 5、昔の「家業」に回帰する。ネット社会情報社会のなかでの人と関わり合いを大切にすること

総論

進化論で有名なダーウィンの言葉で講話を閉めたいと思います。「その時代にもっとも強いものが生き延びたのではない。その時代に順応し適応したものだけが生き延びた。」



エバンストン ロータリー本部

2013-14 RI会長 ロンD.バートン ガバナー 志田洪顯
会長 竹村淳一郎 幹事 中山博司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一



RI第2620地区 静岡第2分区

伊豆中央ロータリークラブ ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2326回例会

2013.10.15(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL <055> 976-6351 FAX <055> 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL <055> 947-3100 FAX <055> 947-0564

SAA: (SL)福田儀市、古藤田博澄 (司会)小島昭夫

斉唱「それでこそロータリー」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎

台風26号が接近しています。1958年昭和33年9月27日、台風22号国際名アイダ、狩野川台風による大災害が起きました。26号のルートは、22号に近いルートようです。今夜は、例会の後、皆さんまっすぐ帰宅をお勧めいたします。充分警戒してください。



実は、私、挨拶の話題に事欠くと、今日は何の日と、インターネットを検索します。と、今日は、グレゴリオ歴制定記念日、たすけあいの日、新聞週間、人形の日、きのこの日などがあり、そして、女人禁制破りの日という日もあるそうで、婦人運動家が提唱し、1867（慶応3）年、イギリス公使ハリー・Sパークが、夫人同伴で、当時女人禁制だった富士山に登った事で、制定されたようです。

先日、12日に、地区職業奉仕セミナーが静岡で開かれ、福田さんには一日ご苦労様でした。セミナーでは、牧田静二地区研修リーダーの基調講演の後グループ討論がおこなわれました。その討論で意外にも、私のグループでの意見に、自分のクラブメンバーの職業をよく知らない。という発言があり、同席した4クラブ全員から同じようによく知らないということでした。我がクラブでは如何でしょうか。後ほど、福田さんからも報告をお願い致します。以上で挨拶とさせていただきます。

幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》

- ・三島RC 10月16日(水) 夜間例会 リオ
 - ・三島西RC 10月31日(木) 特別休会
- ※次回例会の予定
- ・次回10月22日(火)、伊藤アシスタントガバナーが

来訪されます、できるだけ出席して下さい。

- ・次々回10月29日(火)は、特別休会です。お間違えなきようよろしくお願い致します。
- ・11月5日(火)は11月がR財団月間ですので、山口R財団委員長の卓話です。

ゲスト

- ・李 曉艷さん 米山奨学生（会長ゲスト）

慶事発表



- ・小島 昭夫 10月18日 会員誕生日
 - ・竹村淳一郎 10月15日 奥様誕生日
- 《誕生日の一言》

小島昭夫：60歳代になり、一年の早さに驚いております。この早さに負けないためにも、何をするか、何ができるかに重点を置き充実した60代目標とします。

出席報告

委員長 玉置 敏

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/31名	83.87%	29/31名	93.55%
今回	25/31名	80.65%	会員総数	32名

今回の欠席者：石井、古藤田、萩原、儘田、水口、山本
前々回のMU者：雨宮（10/3 三島西）
飯田（鍵）（10/3 三島西）
紀平（10/10 三島西）

RI会長テーマ「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

スマイル報告

委員 雨宮演邦

☆竹村、玉置、飯田晃、木内、土屋雄：儘田さん、楽しい一日ありがとうございました。おかげさまで青山ライオンズクラブとの対抗戦に連勝できました。メンバー一心一丸となって戦った結果だと思います。

☆藤田：「台風は父さんがいるから大好き」
俳号 遊歩 私の句です。台風26号が接近中です。急いでお家へお帰り下さい。

☆山口：父の葬儀には、ありがとうございました。

☆土屋（龍）：何となく。
(本日のスマイル合計 14,000円)

委員会報告

◆奉仕プロジェクト 委員長 福田儀市
職業奉仕セミナー H25.10.12 (土) ホテルアソシア
静岡で行われました。13:00~16:00

- ・テーマ「ロータリーでいう職業奉仕」
牧田静二 地区研修リーダー
- ・プレゼンテーション 職業奉仕活動事例集より
甲府シティRC、せせらぎ三島RC、焼津RC、浜松
ハーモニーRC
- ・グループ討論
「職業奉仕の正しい理解と実践」

卓話



ロータリー米山奨学生 李 曉嵐さん

皆さんこんばんは。

この度は、沼津RCに卓話を依頼されまして、先週の金曜日に無事に終えました。

土屋雄三さんは別件が入っておられまして、木内昭夫さんは貴重な時間を割って頂き、ご一緒に参加して頂きましたことをご報告申し上げます。

本格的な秋を迎えて体重を気にしつつも秋の味覚の美味しい誘惑に負けて、天高く馬肥ゆる秋を満喫するこの頃です。皆さんはいかががお過ごしですか。

10月1日に学校で修士論文を審査する中間発表がありました。その場で、先生に中国脅威論について質問されて、私は上手く答えられなかったので、放課後専門家の本や論文を調べました。

中国は1989年の天安門事件により、国際社会に非難され、孤立する状態となりました。その後、改革開放が成功したことで、近隣との経済関係を発展させ、孤立状態から脱却しました。経済の急速発展とともに、毎年二桁増加する軍事費という事実が激然たることで、「中国脅威論」を世の中に広げました。東南アジア地域の民族は現地の華人・華僑との民族対立が繰り返された経験があり、中国の急発展が周囲を警戒させるという発展と平和のジレンマが作用したのです。

国際社会に孤立された辛さを存分味わった中国は二度と同じことをしたくない心境で、中国脅威論の封じ込めに努力している。90年代後半に入り、協調

的安全保障と総合安全保障の観点から、近隣諸国との多国枠組みの構築に積極的な姿勢で臨んでいる。北朝鮮核危機を解決するための六カ国協議を主催することが多数の動きの中の一つです。

また、北朝鮮核問題について研究するに連れ、この問題を巡る米中関係が主軸であることが見えてきます。

第二次北朝鮮核危機が起きて以来、米中は問題の解決に向けて足並みを揃え始めるように思われる。ところが、第二次世界大戦後、米中協力の歴史を遡れば、両国の国交正常化問題に触れた瞬間から、朝鮮半島問題はすでに米中間の大きなテーマとして扱われていた。

周知の通り、北朝鮮核問題をめぐり、中国の対応は以前と違って、積極的な姿勢で米国と相槌を打つようになった。勿論、米中とも北朝鮮の核放棄という最終目標を目指して動いている。ところが、両国はその問題へ対応する目的が異なる。米国の名目が大量破壊兵器(WMD)拡散禁止と反テロであるのに対して、中国の目的は長短期両方から見るべきである。長期的な目的を言えば、統一後の朝鮮半島と中国との関係構築である。一方、短期的な目的は台湾問題への米国側の理解と譲歩を得ることにある。

それぞれの目的を実現するためには、互いに接近する方法を取らざるをえないという。北朝鮮核問題が長引けば長引くほど、中国の朝鮮半島への影響力が強化される。また、米国と接触するうちに、台湾に対する米国側の譲歩を引き出し、それで、相互の友好関係が固まることのできる。要するに、北朝鮮核問題は大量破壊兵器や反テロのような地域安全保障問題から簡単に判断することなく、むしろ、米中関係という大国間の政治という見方から応じることが重要である。

そもそも北朝鮮は核実験を実施する動機はなんだろう

北朝鮮がミサイル連射、核実験を実施する第一の動機は、外交戦略である。米国を主導した北朝鮮包囲網を突破し、核のカードを駆使して体制の生き残

りを狙うことだ。

2002年に、日本人拉致を認めることで、対日関係改善の突破口となりました。周辺国との関係改善を同時に進めてモノ、マネーを調達し、経済改革を一気に加速させることが金正日政権の計算でした。ところが、北朝鮮敵視政策をとるブッシュ政権の発足や日朝交渉の膠着状態により、金正日の予定通りにならなかったことで、ウラン濃縮問題を梃子に自ら第二次核危機を演出し、再び瀬戸際政策を取ることとなりました。

第二の動機は2002年に導入した経済改革の失敗にあります。物質調達や財政面の裏付けを欠いた価格・賃金引き上げは、ハイパーインフレを引き起こし、市場化の一部導入は貧富の格差拡大、密輸等不正の横行に拍車をかけました。経済改革拡大する間経済を取り除くという目的を達せず、むしろ、社会混乱を深め、国民の生活がより苦しい状況に陥る結果となりました。核実験は、揺らぐ金氏政権の威信回復、対外関係の緊張を通じた国内の団結という狙いがありました。

第三の動機は隣にある、日に日に強大化する中国への牽制です。2006年1月に胡錦濤との首脳会談で、第4回六カ国協議の共同声明を履行した上で、中国の協力によって、当時の困難を乗り越えることについて約束しました。共に努力するどころか、中国への事前通告もなく、ミサイル発射を実行しました。北朝鮮は国連安保理でミサイル発射に対する非難決議に中ロ両国とも賛成したことに恨みを持っています。以前の味方である中国とロシアはもう信用出来ないという結論を下しました。動きとして、北朝鮮外務省は平壤駐在の武東和中国大使を呼びつけ「背信行為だ」と激しく抗議しました。また、2007年3月に六カ国協議首席代表金桂寛外務次官は2007年3月にニューヨークで、米国が中国を牽制しようとするなら、北朝鮮を米国側にひきつくと発言が記録されました。

硬い話はここまでです。これから、私は最近読まれている面白い本についての感想を申したいです。

本の名前は『「数字で考える」人が成功する』です。著者は矢矧晴一郎（やはぎせいいちろう）です。この本はある日散歩した時に、ブックオフで偶然発見しました。私は文系出身ですので、小学校の時から、数学という科目に対する親近感を持つことが一度もなかったです。しかし、数字の奥深さを知りたい矛盾な気持ちは常に持っています。

チラッと目次を読んでみたら、進めそうでしたので、買いました。チームで仕事や活動を進めるときに、プランや成果を数値化する場合は少なくないです。むしろ当然の方法や進め方として使われています。しかし、自分自身の行動をすべて数値化・定量化し、計画を立て、達成度を図ることはめったにないと思います。数字を使うことには明らかな成果を挙げるものと存じますが、堅いイメージをもたらしがちです。

この本は著者の「気分」や「雰囲気」、「質」ま

でも数値化して感覚を研ぎ澄ますというエネルギーに感動させられます。数字を良いことに使う、数字を進歩、成長、発展に生かす、数字と因果関係を使って自分を幸せにする。つまり、数字を我々の喜び、楽しみ、嬉しさ、幸せに生かすのです。数字を暗いものから明るくて良い物に変えていくのです。私たちははっきり言えない時に、曖昧な言葉を使います。例えば、「まあまあです」「そこそこの状態」「相当悪いと思います」「かなり問題です」「しばらくは、このままにしましょう」「ちょっと困っています」「なんと云ったらいいか」「やや足りない」「当分はこんな調子だ」「なんとかやっています」などの言葉は日々の生活で良く耳にするでしょう。程度、水準、レベルなどをよく掴んでいないことがあります。

このためにあいまいにしか言えません。また、はっきりと言いたくないとか、遠慮するとかの理由もあると思います。この時に、数字を使ってあいまいさを取り除くことで現状にたいするイメージがガラッと変わります。例えば、「しばらく」は「一時間」、「そこそこ」は「点をつければ70点くらいです」「なんとか」は「収支トントンです」、「やや足りない」は「三人ほど足りません」。このように数字で表せば、曖昧さがなくなり、スッキリした感じでしょう。

あいまいにすればするほど、物事は悪くなり、進ちよくが遅れて成果がすくなくなるのです。この本は今持ち歩いています。まだ読み終わっていませんが、最後まで読み続けるつもりです。数字で言うと、一日少なくとも2ページを読みます。この本を読んだことで、わたしのスケジュールや計画を大きく見直しました。

勉強と関係ない本を読むのは久しいです。最初、しかも一番多く読んだのは、中学校を卒業した夏です。塾の先生のイトコが先生の家遊びにきました。でも他の子供と違って、その子は毎日先生の家にもって小説を一日一冊のスピードで読んでいたことを先生に聞きました。その時、私もできると思い、小説を借りて読み始めました。毎日一冊は無理でしたが、2日一冊のスピードを維持しました。現在はその時のスピードを維持することが難しいですが、これから、本の量で以前の記録を破ってみたいです。

ある大学生以下を対象した調査によると、「嫌いな人」のダントツは「自己中心的な人」だそうです。自己中心的な人というのは、相手の気持ちが分からない「想像力の欠如した人」のことです。こういう人は決まって本を読んでいないようです。想像力は読書によって養われます。私は常に、ポキャブラリーを増やすことに意識しています。人間の感情は複雑なので、繊細な思いを正しく表現できる手段は言葉しかありません。言いたいことが表現しやすくなるため、生きることが楽しくなるため、本を読み続けます。

これからの季節は冷え込みが厳しくなりますので、皆さんは体にはくれぐれもお気をつけ下さい。



エバンストン ロータリー本部

2013-14 RI会長 ロンD. パートン ガバナー 志田洪顯
会長 竹村淳一郎 幹事 中山博司
会報委員会 鈴木正紀 小島昭男 古藤田博澄 水谷隆一



RI第2620地区 静岡第2分区

伊豆中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF IZU-CHUO

週報 第2327回例会

2013.10.22(火)19:00 於 ホテルサンバレー富士見

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 小野住環境中央町ビル2F
TEL (055) 976-6351 FAX (055) 976-6352
例会場 ホテルサンバレー富士見 静岡県伊豆の国市古奈185-1
TEL (055) 947-3100 FAX (055) 947-0564

SAA: (司会)古藤田博澄 (SL)小島昭夫、福田儀市、儘田和義

斉唱「我らの生業」

会長挨拶

会長 竹村淳一郎

先日の台風26号は伊豆大島に大きな災害をもたらし50人近くの命が奪われました。御冥福をお祈り致します。

伊豆半島の目と鼻の先に位置しており、他人事ではありません。三原山の噴火の時には、避難してきた何人かの方々が避難の途中、私の店で買い物をされて行かれたことがつい昨日のこのように思い出されます。



さらに台風27号、28号がまた近づいています。二つの台風が接近して互いの影響で迷走するそうで、これを藤原の効果と呼ぶそうです。どうぞ被害がないように、早く去ってほしいと思います。

本日の卓話につきまして、伊藤アシスタントガバナーの都合により、次回例会の訪問となりました、次回の卓話者山口さんに了解を得まして、入れ替えにさせて戴きますので皆様よろしくお願いたします。

さて、20日には、長泉の米山記念館で、米山奨学生・カウンセラー研修会が開催されました。土屋雄三君、中山幹事、奨学生李 暁齋さん、参加ご苦労様でした。

米山奨学事業は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。後ほど、土屋君には会議の報告をお願いします。

幹事報告

幹事 中山博司

《例会場及び例会時間の変更》

- ・せせらぎ三島RC 11月1日(金) 夜間例会 プケ東海
- ・三島西RC 11月14日(木) 夜間例会 プケ東海

※次回例会の予定

- ・次回10月29日(火)は、特別休会です。お間違いなきようよろしくお願い致します

- ・次々回11月5日(火)は、変更になった伊藤Aガバナーが来訪されます。

- ・11月12日(火)は志田ガバナーの公式訪問です。全員出席するようお願いいたします。

※その他

- ・三島RCより4クラブ合同新年会の案内がきています。

平成26年1月8日(水) 18:30~20:30

場所は三島プラザホテル 2Fです。

- ・静岡第2分区IMの内容が決まりました。テーマは『次世代へのメッセージ』ということで、各クラブの活動紹介です。活動内容のわかる写真と活動説明の音声ファイル(3分以内)だそうです。

慶事発表



- ・大川 公 10月25日 会員誕生日
- ・古藤田博澄 10月19日 結婚記念日
- ・山本 裕二 10月22日 結婚記念日
- ・石井 政一 10月25日 結婚記念日
- ・飯田 健吾 11月 2日 結婚記念日
- ・飯田 晃司 11月 3日 結婚記念日
- ・長友 範充 11月 3日 結婚記念日

《誕生日の一言》

大川 公：今年10月25日で満65歳の誕生日を迎えます。毎日若々しい気持ちで生活しています。これから一日一日を大切に仕事に励みたいと思っています。

RI会長テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

出席報告

委員 山本裕二

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	26/31名	83.87%	27/31名	87.1%
今回	23/31名	74.19%	会員総数	32名

今回の欠席者：木内、田島、土屋(源)、土屋(龍)、浜村、藤田、水口、水谷

前々回のMU者：山口 (10/18 沼津RC)

スマイル報告

委員 大川 公

☆儘田：先日はライオンズとの親睦コンペ、ありがとうございました。これで4勝5敗、来年は勝越しに向けご協力をお願い致します。

☆飯田(鍵)：皆様お元気ですか。大変多くの方々にお世話に成った一週間でした。ありがとうございました。

☆玉置：何となく。

(本日のスマイル合計 24,000円)

卓 話



ロータリー財団の標語と使命

ロータリー財団委員長 山口和拡

ロータリー財団の始まりは、ロータリー発足12年目 1917年 6人目会長アーチ・クランプ氏がアトランタでの国際大会において、「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でより良い事をする為に基金を作ろう」と提案した事に始まります。世の中第一次世界大戦のさなか、アメリカが参戦した年の事です。

私は、昨年末に竹村様より財団委員長の要請をいただき、出来る範囲でならとご返事しました。早い物でもう1年近くが経過し、奉仕プロジェクトの皆様始め関係者の皆様の協力により、夏前には事業計画の提出も済ませました。その内容は、常々報告申し上げますが、伊豆箱根沿線大掃除の奉仕作業を通じて地域社会の発展に寄与するものでした。

2620地区の指導に基づき4月1日には補助金専用口座もつくり、8月20日には無事補助金が入金しました。さる10月16日には、地区委員会から、事業報告書提出の案内がきました。後は、計画を実行するのみです。

さて、当クラブでは、2年後の創立50周年を控え、計画書にある通り新長期計画が作成されております。それは

- ①クラブ活動基盤の強化（会員増強と公共イメージ向上）
 - ②奉仕プロジェクトの伸展（地元社会と海外地域への対応及び米山財団支援）
 - ③ロータリー財団支援（財政的支援とプログラムへの参加実行）
 - ④指導者の育成
- 以上4項目です。

ロータリー・ライオンズ懇親ゴルフ大会



団体優勝に貢献した方々



Rotary vs Lions Golf 10月14日 富士箱根C.C.